

### 3、4日 レールカーニバル

# 炭鉄港 樽商大生がPR

小樽市の旧国鉄手宮線のレールをペダル付きトロッコで走る催し「レールカーニバル in おたる」が3、4日に開かれるのに合わせ、小樽商大の「商大生が小樽の活性化について本気で考えるプロジェクト(マジプロ)」の学生が、北海道の発展を支えた空知の石炭、室蘭の鉄鋼、小樽の港湾、各地を結んだ鉄道の歴史「炭鉄港」をPRするクイズラリーやパネル展を開く。

(西出真一朗)

## クイズやパネル展 「小樽の新たな魅力に」

レールカーニバルを開く保存会(小樽)との共催。NPO法人北海道鉄道文化 小樽市や空知総合振興局な

どが「炭鉄港」の日本遺産認定を目指しているのに合わせて企画した。クイズラリーは道内鉄道



炭鉄港の紹介イベントも開催するレールカーニバルをPRする関係者

発祥の地として知られる手宮地区を歩き全8問に答える。正答数に合わせてトロッコ乗車券やオリジナル美少女キャラクターの北前カナルの缶バッジがもらえる。中央通りの手宮線跡などにあるポスターやチラシのQRコードをスマートフォンで読み込むと参加できる。パネル展は喫茶北運河(色内3)で開催。同振興局が製作した炭鉄港の紹介パネルを展示する。トロッコ乗車は小学生以

上500円で、旧手宮線を往復800円は走る。トロッコ乗車券またはクイズラリーでもらった缶バッジを提示すれば、JR小樽駅で同時に開かれる小樽駅感謝祭で、同駅4番ホーム奥のステーションギャラリーに無料で入場できる。炭鉄港のPRイベントを

企画した樽商大3年の落合亮さんは「小樽には鉄道による石炭運搬で栄えた名残がたくさんある。手宮の歴史や埋もれた文化を知ってもらい、小樽の新しい魅力につなげていければ」と話す。催しは西日ともに午前10時〜午後4時。クイズラリーとパネル展は無料。